



令和7年 7月 7日(月)
石垣市立白保小学校
TEL: 86 - 7840
FAX: 86 - 7396

願いを叶えるのは日々の小さな努力の積み重ねだけど・・・

今日は七夕ですが今年は令和7年7月7日、7が3つそろいます。特別な日、ラッキーな日と験を担ぐ人はパチンコやスロットマシン、宝くじに夢中になったことがある人でしょうか。七夕の日に叶えたい夢や願い事を短冊に書いて笹の葉に飾る昔からの風習を学校でも行っています。今年だけは特別・・・そんなわけではないのですが、神様にしか叶えられない願い事ってあるものです。自分の力ではどうしようもないことを神様にお願いする。そんな時こそが神頼みです。

「教える」ではなく「導く」のが教師

令和の時代が始まって1年後、新型コロナウイルスの脅威で社会が混乱に陥り、生活様式が変わり、学校教育の問題点が明らかになりました。そこから次世代を生きる子どもたちに、どのような力をつけていかなければならないかが問われるようになりました。今まで多くの学校では、子どもたちが自由に学びたいことを選び、自由に学べる時間がほとんどなく、家に帰っても宿題や課題に追われていました。学校で教師から指示や課題を与え続けられた結果、指示がないと何もできない依存型の子どもたちが生まれました。このことは、これまで子どもたちに多すぎる指示や課題を与え続けた当然の結果なのです。

そうした中、沖縄県の学力向上推進の施策として掲げられているのが「自立した学習者」育成プロジェクトです。教師がその施策を前にしたとき、大きな変換点は「教える」ではなく「導く」ということに頭を切り替えることが重要になります。つまり、教師は子どもに指示や課題を与える授業ではなく、どうすれば問題解決できるかを「考えさせ、よりよい方向へ導く」授業をしなければならないのです。教師の指示通り動き、教師の意図した発言をし、教師に忖度した解答をする・・・そんな子どもの姿を目指す授業が「よい授業」であるはずがありません。

進化し続ける社会の姿に合わせて、教師も進化していかなければならないのが令和の時代の学校教育です。昔のように（今も？）友達と点数で比べたり、できないことを否定したり、ああしろこうしろと指示ばかり与えたりしていませんか？そのような教育から教師も親も脱却しなければなりません。平均点より上か下かなど、もはやどうでもいい話なのです。白保小では子どもたち一人一人が自由に意見を出し合いながら考え、それぞれの良さを生かす授業をしています。学習者である子どもが主体となって課題解決の目的を意識できるように導き、支援していくことこそ、教師に課せられた使命です。白保小の教師集団は日々そういうことを考えながら授業改善を行っています。



貴人先生がハマっていること・・・それは大谷翔平選手その人。メジャーリーグの試合が朝5時からある時は早起きして観るほどハマっています。そして夢はドジャースタジアムで大谷選手の試合を観戦すること。そのためにはアメリカまで行く往復の飛行機代とホテル代と観戦チケット代等を合わせて50万円くらい必要だそうです。（そんなにするんですね）実は貴人先生は子どもの頃にライバルがいて、その子を越えたいと目標にしていた人物がいました。

2人共野球が好きで、貴人先生はその子の行動のまねをしたり、近づくための努力をしたりして少しずつ近づいていったそうです。結果、越えることはできなかったそうですが、その子は球児のあこがれ甲子園出場の夢を果たしたそうです。貴人先生は最後に「まねるは学ぶの第1歩」あこがれの人に一步步近づくと努力をすることで、自分を高めていくことができる！と話してくれました。素敵な言葉を子どもたちに与えてくれました。ありがとうございます！アメリカに行く夢、早くしないと大谷選手がメジャーからいなくなるかも知れませんがー😊

自転車安全教室を行いました

4日、夏休みを前に白保駐在所の吉田さんに来ていただき、自転車の安全点検や交通事故について学習しました。夏休み期間は子どもが巻き込まれる事故が急増します。小学生の自転車・歩行者事故のうち半数は、自宅から500m以内で発生しているそうです。

また、事故にあうのは男児が女児の2倍でその要因は女児より自転車に乗る機会が多く行動が活発だからだそうです。

各家庭でもお子様の命を守るために夏休み中の子どもの事故についてぜひ親子で話し合ってみてください。大人がドライバー目線で気をつけてほしい事を子どもに伝えることも有効な事故防止につながります。交通ルールを守って安全で楽しい夏休みを過ごせるようにしていきましょう！



さぶハマ 夢☆話 第3話 貴人（たかと）先生



みなさんには、あこがれている人もくひょうにしている人は、いますか？

・まねるは学ぶの第1歩！！
あこがれの人の考え方や行動をまねることで、新たな発見や気づきが見えてくることもあります。

